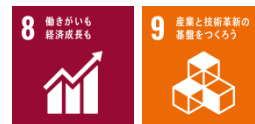


2022年8月10日

各位



株式会社 PKSHA Workplace との業務提携について

株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）は、株式会社 PKSHA Workplace（本社：東京都文京区、代表取締役 上野山 勝也、以下「PKSHA」といいます。）と業務提携を行い、京都銀行、三十三銀行、肥後銀行、名古屋銀行とともに、PKSHA が提供する「地銀金融機関FAQプラットフォーム」に参画いたしますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 「地域金融機関FAQプラットフォーム」とは

2022年5月より PKSHA が提供するFAQ共通プラットフォームです。

「地域金融機関FAQプラットフォーム」では、複数行のFAQデータを PKSHA の自然言語処理（NLP）アルゴリズムによって解析し、共通化・汎用化したものが PKSHA のAI-SaaS（AIを活用して作られたアプリケーションをインターネット経由で利用できるサービス）を通じて地域金融機関に提供されます。

※ 「地域金融機関FAQプラットフォーム」について

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000031.000022705.html>

2. 当行の役割

京都銀行に続き、新たに三十三銀行、肥後銀行、名古屋銀行の3行とともに、当行のFAQデータを「地域金融機関FAQプラットフォーム」に提供します。5行のFAQデータを PKSHA がデータベースに集約して共通化・汎用化（※）することでFAQ数が増加し、お問合せに対して自動で回答するAIチャットボットの精度向上につながります。また、新たにAIチャットボットを導入する銀行は、共通化・汎用化したFAQを活用でき、AIチャットボットを活用した地銀業界のDX加速への貢献が期待できます。

※ 顧客情報や個別の銀行に関する情報をマスキングし、あらゆる銀行で利用できるようにすること。

3. 今後の展開

PKSHA とともに各銀行と連携を高めるなかで、非競争領域での協業によるDXを加速させ、より質の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

以 上

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】